

瑞浪都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(概要版)

都市計画の目標

【都市づくりの基本理念】

快適で活力に満ちた交流共生都市

【都市づくりの基本理念】

- 安心・快適で利便性の高い生活環境都市づくり
- 活力ある産業交流都市づくり
- うるおいのある魅力的な自然・歴史文化都市づくり

区域区分の有無

本区域においては、市街地の拡大の可能性が低く、区域区分によらなくとも良好な環境を有するコンパクトな市街地を形成することが可能であると考えられるため、区域区分を定めません。

主要な都市計画の決定の方針

土地利用に関する主要な都市計画の決定の方針

住居系	低層住居地区	・ JR 瑞浪駅の北東に位置する一日市場地区周辺、土岐地区のほか、(国)19号以南の明賀台及び学園台等の住宅団地では、戸建てを中心とした住宅地とし、地区計画や建築協定等を活用し、統一感のあるまち並みづくりや、ゆとりとうるおいのある良好な居住環境の形成を図ります。
	中低層住居地区	・ JR 瑞浪駅北側の商業地に隣接する地区、土岐川を挟んで近接する中京高等学校周辺、瑞浪中央土地区画整理事業により基盤整備された(一)上山田寺河戸線の周辺及び山田町の住宅団地等では、アパートやマンション及び市営住宅等を計画的に配置し、快適で良好な居住空間の整備を図ります。
	一般住居地区	・ JR 中央本線の北西部や、瑞浪大橋上流の左右岸にある既存の住宅地等では、低層・中層住宅の立地を主としますが、周辺住民の生活に身近な施設の立地も許容し、快適で利便性の高い居住環境の形成を図ります。また、土地利用の混在による生活環境への影響に配慮するとともに、未利用地における計画的な土地利用を図り、安心・快適な都市型の居住環境を形成します。 ・ 市街地外で開発された住宅団地等については、地域の状況に応じて、良好な住環境の形成を誘導するよう適切な地域地区の指定を検討します。
商業系	中心商業地区	・ JR 瑞浪駅周辺における、既存の商業・業務機能が集積する地域では、中心市街地としての活性化を図るため、市街地再開発事業により、魅力ある商店の集積や買い物を楽しめる環境の形成を図ります。
	沿道商業地	・ 市街地内の(都)国道19号線沿道、(国)19号以南の(都)寺河戸山田線では、交通利便性を活かし大型商業施設を中心に沿道型の商業・サービス系施設が立地できる区域として利便性が高い商業地区の形成を図ります。
工業系		・ 工業地として、市街地南西部の大規模工業地区を中心に、(都)和合山田線沿道の工業地区、土岐川沿いの工業地区等の既存工業地を位置付けます。また、瑞浪クリエイション・パークを新産業創出の拠点として位置付けます。

都市施設の整備に関する主要な都市計画の決定の方針

交通体系	・ 東西方向の交通機能及び本区域のネットワークを強化する道路網の整備促進を図ります。 ・ JR 瑞浪駅を中心とする市街地中心部と周辺地区を結ぶ道路体系を維持します。 ・ リニア岐阜県駅との広域連絡を推進します。 ・ (都)国道19号線(瑞浪恵那道路)においては、渋滞の緩和、交通事故の軽減、沿道環境の改善を図るため、バイパスとしての整備を行います。また、(都)国道19号線(瑞浪恵那道路)の整備後の現在の(国)19号については、通過交通量の減少により、安全・安心な地域の生活道路として維持します。 ・ 自然生態系の保全、環境と調和した道路網の整備を行います。 ・ 生活の利便性を維持するためには、公共交通機関の確保が必要であり、鉄道・コミュニティバス等総合的な公共交通体系の構築を目指します。 ・ (都)国道19号線(瑞浪恵那道路)の利用者にとって、立ち寄りやすく、休憩できる道の駅の整備を検討します。また、道路休憩機能だけでなく、地域振興・防災機能等の整備も検討します。
下水道	・ 公共下水道と農業集落排水事業及び合併処理浄化槽設置事業との調整を図りつつ、生活環境整備と公共水域の水質保全に努めます。
河川	・ 治水事業としての安全性確保に加え、親水空間としての整備・活用を図ります。 ・ 流域全体の保水機能を維持又は向上させるため、開発者に対しては雨水流出抑制等の対策を実施する指導を図ります。 ・ 土岐川は都市骨格を形成する河川であり、ウォーキングコースの指定、憩いの場、交流の場としての利活用を図ります。

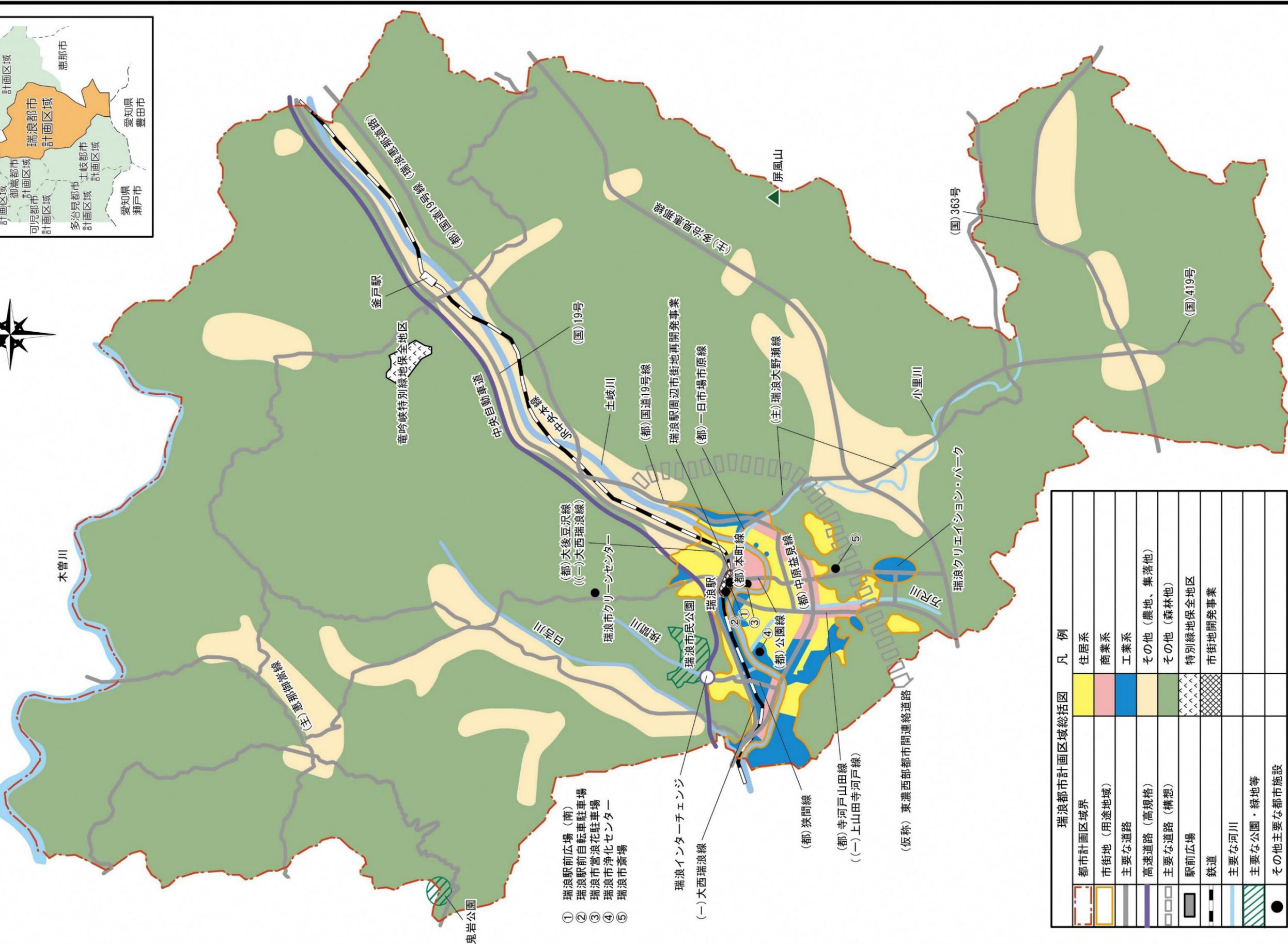
市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針

- ・ 市街地では、良好な宅地を供給する土地区画整理事業は、すべて完了しており、今後は、基盤整備された宅地の有効利用促進と、地域の利便性や魅力の向上を総合的に進めます。
- ・ 瑞浪駅周辺については、中心市街地としての活性化を図るため、市街地再開発事業等を検討します。
【優先的に実施する事業】
瑞浪駅周辺市街地再開発事業

自然的環境の整備又は保全に関する都市計画の決定の方針

- ・ 土岐川及び木曾川水系の水質、景観等の自然環境の保全を図り、農業振興地域における農用地と森林との調整を図ります。
- ・ 郷土の自然・まち並み景観の保全及び歴史的風土の保存、文化財の保護に努めるとともに、必要に応じて規制等の措置を講じます。
- ・ 市街地においては、美しく良好なまち並み景観や緑地・水辺環境の形成により、ゆとりある快適な環境を創るとともに、集落地区においては貴重な自然や優れた景観の維持・形成を図りつつ、健全な地域社会形成に努めます。

瑞浪都市計画区域 総括図



- ① 瑞浪駅前広場(南)
- ② 瑞浪駅前自転車駐車場
- ③ 瑞浪市営浪花駐車場
- ④ 瑞浪市浄化センター
- ⑤ 瑞浪市斎場

- 瑞浪インターチェンジ
- (一)大西瑞浪線
- (都)狭間線
- (都)寺河戸山田線
- ((一)上山田寺河戸線)
- (仮称)東濃西部都市間連絡道路

	都市計画区域界		住居系
	市街地(用途地域)		商業系
	主要な道路		工業系
	高速道路(高規格)		その他(農地、集落他)
	主要な道路(構想)		その他(森林他)
	駅前広場		特別緑地保全地区
	鉄道		市街地開発事業
	主要な河川		
	主要な公園・緑地等		
	その他主要な都市施設		